

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役
橋本 健一郎

10月のアルミ概況および11月の見通し(1)

予想レンジ

LME現物後場買い2,100-2,300ドル ▲
スクラップ 0~+5円(前月最終価格より) ●
為替 145円~150円 円安

(1か月間TTM)

■国際概況

前半はミシガン大消費者信頼感指数が予想以上の結果となったこと、米雇用統計が事前予想を上回ったことなどのマイナス材料もあったが、インフレ指標とするPCEデフレーターが予想を上回ったこと、ウクライナ情勢激化を受け、米国のロシアのアルミニウム禁止を検討しているとの報道ことを好感しUP。

10月15日時点で2,369ドル(セツル)と月初価格が189ドルUPの前半締めとなった。

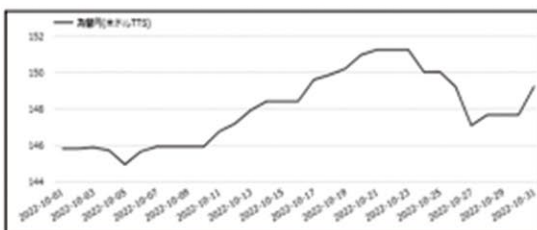
後半は連日の米長期金利低下とドル安やFRB利上げ減速をWSJが報じたことを受けた米株反発のプラス材料があったが米連邦準備理事会(FRB)の大幅利上げ観測とこれに伴う景気後退懸念が根強いうえ、ECBや英中銀も大幅利上げを実施するとの見方が重石となり売り優勢となったことを嫌気しDOWN。

10月末日現在、後半スタート価格14ドルDOWNの2,226ドル。

■前月の経済指標

◆月間のドル/円レート (TTS)

145.81→149.26(円)



出典 MIRU

■国内指標

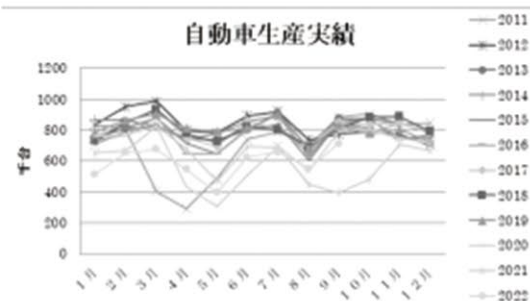
◆自動車生産台数

生産動態統計によると9月の自動車生産台数は前年比+79.3%の71万3,626台。

輸出は、前年同月比+87.6%の34万4,807台。

	7月	8月	9月
生産台数	65万79401台	55万1799台	71万36261台
前年比	-4.5%	+22.3%	+79.3%

◆自動車生産実績



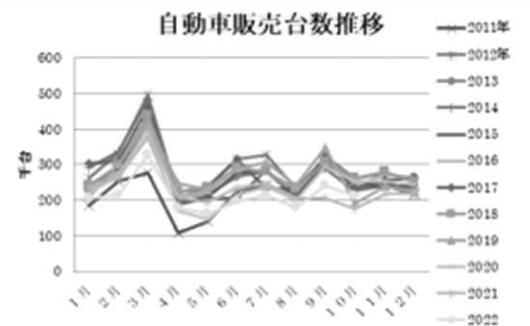
出典 生産動態統計

◆自動車販売台数

日本自動車販売協会連合会によると10月の自動車販売台数(軽除く)は前年比+19.7%の21万1,542台。

	8月	9月	10月
販売台数	17万9075台	24万2042台	21万1542台
前年比	-13.3%	+17.8%	+19.7%

◆自動車販売台数推移



出典 日本自動車販売協会連合会

◆住宅着工戸数

9月の新設住宅着工は、持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比1.0%の増加となった。また季節調整済年率換算値では前月比5.1%の減少となった。

○新設住宅着工戸数は73,920戸。前年同月比1.0%増、2か月連続の増加。

○新設住宅着工床面積は5,844千㎡。前年同月比2.8%減、先月の増加から再びの減少。

○季節調整済年率換算値では857千戸。前月比5.1%減、先月の増加から再びの減少。

	7月	8月	9月
新設住宅着工	7万2981戸	7万7712戸	7万3920戸
前年比	-5.4%	+4.6%	+1%

(次号へ続く)

日刊金属 既刊収録サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp/>